

関東梯子株式会社 サステナビリティ経営方針

社員やパートナー企業、地域社会といった幅広いステークホルダーと協調しながら、社会課題の解決を通じた持続的な成長を目指します。



経営理念

【存在意義】

「消防救助最前線」で活躍する多様な救助機材の提供を通じ、消防隊員の「安心・安全」な活動に貢献します。

【目指す姿】

お客様のニーズに誠意を持って応え続けることで、社会から信頼され必要とされる企業を目指します。

【行動指針】

「プロフェッショナル集団」として、より質の高い製品を迅速に提供します。

1. 盤石なガバナンス体制の構築

サプライチェーン管理の強化等を通じ、健全な事業運営体制を整備する。

2024年までにサステナビリティガイドラインを策定し、運用を開始する。

2. 労働災害防止の徹底

労働災害防止活動を継続して実施し、安心・安全な職場環境を整備する。

労働災害の発生件数を0件で維持する。

3. 健康経営の推進

社員一人ひとりが健康でいきいきと働ける職場環境を整備する。

ストレスチェックを年1回以上実施し、メンタルケアを強化する。

4. ダイバーシティ経営の推進

性別や年齢・国籍にかかわらず、多様な人材が活躍できる職場環境を整備する。

社員同士の親交を深める機会として社内イベントを年1回以上開催する。

5. 地域貢献

企業の社会的責任を認識し、地域社会への奉仕と還元を努める。

地域貢献活動（清掃活動、防犯パトロール、地域イベントへの協賛）を年3回以上実施する。

創出する社会・経済価値

人間



豊かさ



地球



平和



パートナーシップ

